

第41回 日本義肢装具学会 学術大会へ出展します！

2025.11.8 ◆ 土 ◆ 9 ◆ 日

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター・ホテル日航新潟

Pacific Supply



JSPO トピックスページは
こちら

11.8 ◆ 土 ◆

ランチョンセミナー3 第3会場(3F 中会議室301)

12:40~13:50

治療用長下肢装具を使用しての早期リハビリテーションの有効性 ～セントラルファブリケーションシステムを活用したケーススタディ～

座長

社会医療法人甲友会 西宮協立
リハビリテーション病院 診療部部長

医師 **勝谷 将史** 氏



発表者

医療法人福岡桜十字 桜十字先端
リハビリテーションセンター(SACRA)

研究員 **田代 耕一** 氏



有園義肢株式会社

義肢装具士 **江藤 真一** 氏



脳卒中リハビリテーションにおいては、早期からの立位・歩行の確立が重要とされています。本セミナーでは、医療法人福岡桜十字 田代耕一先生より、入院直後からの十分な運動量確保を目的とした抗重力位での運動療法や、長下肢・短下肢装具を活用した早期介入、さらに医師・PO・PTによる「装具回診」の取り組みについてご紹介いただきます。

続いて、有園義肢株式会社 江藤真一氏からは、長下肢装具の早期提供を可能にする「Photo Trace」と「セントラルKAFQ」の活用事例を報告。効率的かつ高品質な装具提供が、臨床現場での歩行練習やセラピストの負担軽減にどう寄与しているかをお話しいただきます。

臨床と製作の両面から「早期立位・歩行」を支える最新の実践をご紹介する貴重な機会です。ぜひご参加ください。

フードロス削減のため、ランチョンセミナー(お弁当付き)は、事前申し込み制となっています。学会ホームページにて参加登録の際に、合わせてお申込みください。

申込み
(お弁当付きは)
10/9まで
お早めどうぞ!

11.8 ◆ 土 ◆

共催セミナー1 第2会場(3F 中会議室302)

16:40~17:50

コネクトTF—調整可能大腿ソケットを使用した 義足リハビリテーションの実践

座長

JR東京総合病院 リハビリテーション科

医師 **田中 洋平** 氏



発表者

▶当院におけるコネクトTFを使用した早期義足リハビリテーションについて
三重北医療センター 荻野厚生病院 リハビリテーション科

研究員 **小川 敏樹** 氏



▶コネクトTFを用いた高齢両側切断者への
義足リハビリテーションの実践
川村義肢株式会社

義肢装具士 **水谷 裕二**



▶調整可能ソケットの有用性とコネクトTFレンタルを
用いた症例まとめについて
パシフィックサプライ株式会社

義肢装具士 **奥野 麻弥**



義足ソケットは使用者の満足度やQOLを大きく左右する重要な要素です。特に断端の周径変動に悩まされる患者においては、ソケットの調整が頻繁に必要となることが多く、近年ではそのニーズに応えるべく、様々な調整機能を備えたソケットが開発・提供されています。また、新規大腿切断者においても、義足適応の評価や採型時期の判断が大きな課題であり、調整機能を備えたソケットの有効性が注目されています。

オズール社のコネクトTFは、周径・深さ・角度を調整可能な既製大腿ソケットで、即時に装着することが可能です。仮義足・本義足のいずれとしても使用に耐える性能を有していますが、現在は評価用や早期リハビリテーション用としての使用が広まりつつあります。

本セミナーでは、

- ▶早期義足リハビリテーションの実践
- ▶高齢・両側切断者への適用事例
- ▶文献レビューと症例まとめ

について、PT・POそれぞれの立場から紹介します。



展示

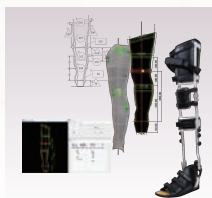
見て、触れて、確かめていただける 展示ブース

スタッフ一同、お待ちしております。

オルトップセントラルシリーズ

早期リハビリテーションを実現する新しい義肢装具製造

全国の義肢装具を必要とされるご利用者さまに、必要なタイミングで必要な量の製品を、お届けするオルトップセントラル事業。本事業を通じて、地域の義肢装具製作所さまの品質安定、コスト削減、短納期対応など様々な経営課題解決を支援します。



オルトップ セントラル
KAFO



オルトップ セントラル
ダーメンコレクト



オルトップ セントラル
M.A.S.® digital



オルトップ セントラル
T.F. digital

ORTOP CENTRAL

義肢（オズール）

早期リハビリテーションに有効な義足パーツのご提案

オズール製品の展示では、令和7年度新規認可品をはじめ、大腿義足の適応評価および早期リハビリテーションを実現するコネクTTFや、リハビリテーションに有効な義足パーツをパッケージにしてをご紹介します。



プロフレックス テラ



ICELOCK®
850 シリーズ

コネクTTF

装具・評価用機器

リハビリテーションに有効な装具・評価用装具のご提案

令和7年度完成用部品として認可された、ベッカー社の新製品「MILINE」シリーズはじめ、早期リハビリテーションでご活用いただける評価用下肢装具を展示いたします。

リハビリテーションに有益な可視化機器のご提案

装具に取り付けることで、歩行を客観的に評価できる歩行分析計「ゲイトジャッジシステムG2」などいくつかの可視化機器をご紹介します。

※ゲイトジャッジシステム G2は、北陸大学 医療保健学部 理学療法学科 教授 大畑光司先生のご指導のもと、パシフィックサプライ株式会社が開発を担当した製品です。



評価用短下肢装具

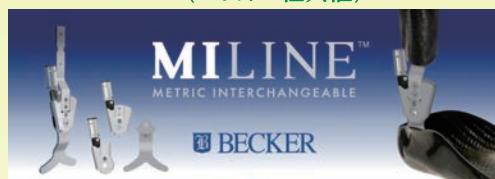


ゲイトイノベーション



Gait Judge System G2
ゲイトジャッジ システム G2

11.9 ◆ ランチョンセミナー7
(ベッカー社共催)



短下肢装具 足継手 トリプルアクションとMILINE

日時：2025年11月9日（日） 11:40～12:50
会場：第2会場（3階 中会議室302）

座 長

東洋大学 福祉社会デザイン学部
教授 勝平 純司 氏

発表者

- ① 新潟医療福祉大学
リハビリテーション学部
理学療法士 田中 惣治 氏
- ② Becker Orthopedic
義肢装具士 小林 菜美 氏

申込み
(お弁当付きは)
10/9 まで
お早めにどうぞ!!